

2020年11月20日

柏市長 秋山浩保様

日本共産党柏市議会議員団

### 新型コロナウイルス感染症対策に関する申し入れ（第10次）

新型コロナウイルスの感染拡大は、全国で、そして千葉県でも本市においても新規陽性者数が過去最多となっており、きわめて憂慮すべき事態にあります。感染拡大の「第3波」に見舞われているという現実を直視し、感染の爆発的拡大を抑止するために、以下の諸点での緊急の対応を強く求めます。

1. 感染拡大を抑止するには「クラスター対策」（「点と線」での対策）にとどまらず、感染急増地（ホットスポット）となるリスクのあるところに対して無症状の感染者を把握・保護するための「面の検査」が必要です。政府に対して、「大規模・地域集中的検査」「社会的検査」を大方針にすえ、地方自治体による検査体制の整備を全面的に支援するよう強く要請すること。
2. 行政検査を増やすと自治体の持ち出しになるという検査の地方負担問題を解消するため、「全額国庫負担による検査」の仕組みをつくるよう政府に求めること。
3. 「検査・保護・追跡」を一体に推進してこそ、感染拡大は抑止できます。感染追跡を専門に行うトレーサーを確保し、保健所の体制を抜本的に強化すること。国の責任で緊急に人員の養成・確保を図るよう政府に求めること。
4. 「医療崩壊」を絶対に起こさないために、「減収補てんはしない」という姿勢をあらため、地域医療を支えるすべての病院・診療所に減収補てんを行うとともに、医療機関支援のための3兆円の予算をただちに現場に届けるよう政府に求めること。
5. 感染防護具や医療用器材を国の責任で現場に届けるよう政府に求めること。自治体が必要な宿泊療養施設を確保できるよう予算の緊急的な追加を行うよう求めること。
6. 柏市として、医療機関、介護・福祉施設、保育園・幼稚園、学校、こどもルームなど、クラスターが発生すれば多大な影響が出る施設等に、定期的な「社会的検査」を行い、感染拡大を事前に防いでいくこと。
7. 基礎疾患のある市民、65歳以上の高齢者で希望する人には、無料でPCR検査を行うこと。
8. 保健師やケースワーカー、消防職員など対面しての業務が欠かせない市職員に対して定期的なPCR検査を行うこと。
9. 「柏市中小企業支援給付金」を対象者を広げて復活し、市内事業者を支援すること。

以上